



## Cisco Unity Connection 8.x クラスタの作成または変更

この章は、次の項で構成されています。

- 「8.x サーバの追加による Connection クラスタの作成」(P.10-1)
- 「Connection クラスタでない単一のサーバへの 8.x パブリッシャ サーバの変換」(P.10-3)

### 8.x サーバの追加による Connection クラスタの作成

Connection 8.x サーバが 1 台ある場合は、サブスクリバ サーバを追加して Connection クラスタを作成できます。

この項の 3 つの手順を、示されている順序で実行します。

#### サブスクリバ サーバをインストールするには

『*Installation Guide for Cisco Unity Connection*』

([http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/8x/installation/guide/8xcucigx.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/8x/installation/guide/8xcucigx.html))

の「[Overview of Mandatory Tasks for Installing a Cisco Unity Connection 8.x System](#)」の章にある「[Task List for Installing a Cisco Unity Connection 8.x System with a Connection Cluster Configured](#)」の「Part 3: Configuring the Cluster, and Installing and Configuring the Subscriber Connection Server」の手順を実行します。

**注意**

両方の Connection サーバに同じソフトウェアおよび ES バージョンがインストールされている必要があります。異なる場合、Connection クラスタが正常に機能しない可能性があります。

#### Connection クラスタの電話システムを設定するには

電話システム連動の種類に応じて、該当する資料を参照してください。

**Skinny Client Control Protocol (SCCP) による Cisco Unified Communications Manager との連動**

- a. サブスクリイバ サーバに接続する電話システム上のポートを追加するには、該当する『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod\\_maintenance\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html)) の「Cisco Voicemail Port Wizard」の章にある「Adding Ports to an Existing Cisco Voice-Mail Server」を参照してください。
- b. 応答ボイスメール ポートの回線グループの [分散アルゴリズム (Distribution Algorithm)] フィールドを [優先度順 (Top Down)] に設定するには、該当する『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod\\_maintenance\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html)) の「Line Group Configuration」の章にある「Configuring a Line Group」を参照してください。

**Skinny Client Control Protocol (SCCP) による Cisco Unified Communications Manager Express との連動**

サブスクリイバ サーバに接続する電話システム上のポートを追加するには、『*Cisco Unified Communications Manager Express System Administrator Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) の「Integrating Voicemail」の章にある「How to Configure Voice-Mail Integration」を参照してください。

**SIP トランクによる Cisco Unified Communications Manager との連動**

『*Cisco Unified Communications Manager SIP Trunk Integration Guide for Cisco Unity Connection 8.x*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guide](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guide)) の「Programming the Cisco Unified Communications Manager Phone System for Integrating with Cisco Unity Connection」を参照してください。

**SIP トランクによる Cisco Unified Communications Manager Express との連動**

『*Cisco Unified Communications Manager Express SIP Trunk Integration Guide for Cisco Unity Connection 8.x*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) の「Programming the Cisco Unified Communications Manager Express Phone System for Integrating with Cisco Unity Connection」を参照してください。

**PIMG/TIMG 装置による連動**

該当する Cisco Unity Connection 連動ガイド ([http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) の「Setting Up the PIMG Units」または「Setting Up the TIMG Units」を参照してください。

**SIP を使用するその他の連動**

該当する Cisco Unity Connection 連動ガイド ([http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) の「Programming the <電話システム名>」を参照してください。

## クラスタ用に Cisco Unity Connection を設定するには

電話システム連動に応じて、該当する資料を参照してください。

### Cisco Unified CM および Cisco Unified CM Express の連動

パブリッシャ サーバ上の該当するポート グループにボイス メッセージ ポートを追加するには、『*System Administration Guide for Cisco Unity Connection Release 8.x*』

([http://www.cisco.com/en/US/docs/voice\\_ip\\_comm/connection/8x/administration/guide/8xcucsagx.html](http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/connection/8x/administration/guide/8xcucsagx.html))

の「[Managing the Phone System Integrations](#)」の章にある「[Managing Ports](#)」を参照してください。



(注) Connection サーバのポート数の合計は、Cisco Unity Connection ライセンスによりイネーブルになっているポート数を超えないようにしてください。

### PIMG/TIMG 連動を除くすべての電話システム連動

パブリッシャ サーバ上のポートを設定するには、該当する Cisco Unity Connection 連動ガイド

([http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html))

の「[Creating the Integration with the <Phone System>](#)」を参照してください。

# Connection クラスタでない単一のサーバへの 8.x パブリッシャ サーバの変換

サブスクリバ サーバを Connection クラスタから削除し、Connection クラスタを取り消すことができます。パブリッシャ サーバは Connection クラスタでない単一のサーバとなり、サブスクリバ サーバはネットワークから削除されます (Connection クラスタでない単一のサーバとしてサブスクリバ サーバを使用するには、サーバに Connection を再インストールする必要があります)。



(注) Connection クラスタからパブリッシャ サーバを削除することはできません。

この項の 5 つの手順を、示されている順序で実行します。

## パブリッシャ サーバのステータスを手動で [Primary] に変更するには

- ステップ 1** Cisco Unity Connection Serviceability にログインします。
- ステップ 2** [Tools] メニューで [Cluster Management] を選択します。
- ステップ 3** [Cluster Management] ページの [Server Manager] でパブリッシャ サーバを見つけます。
- ステップ 4**

パブリッシャ サーバのステータスが [Primary] の場合は、この手順の以降のステップを省略して次の手順に進みます。

パブリッシャ サーバのステータスが [Secondary] の場合は、[ステップ 5](#)に進みます。

パブリッシャのステータスが [Deactivated] の場合は、[Secondary] に変更します。

  - a. パブリッシャ サーバの [Change Server Status] カラムで [Activate] を選択します。
  - b. サーバのステータス変更の確認を求められたら、[OK] を選択します。

c. [Server Status] カラムでパブリッシャ サーバのステータスが [Secondary] になっていることを確認します。

**ステップ 5** パブリッシャ サーバの [Change Server Status] カラムで [Make Primary] を選択します。

**ステップ 6** サーバのステータス変更の確認を求められたら、[OK] を選択します。

変更が完了すると、[Server Status] カラムに変更されたステータスが表示されます。



**(注)** サブスクライバ サーバのステータスは自動的に [Secondary] に変更されます。

### サブスクライバ サーバのステータスを手動で [Secondary] から [Deactivated] に変更するには

**ステップ 1** Real-Time Monitoring Tool (RTMT) にログインします。

**ステップ 2** [Cisco Unity Connection] メニューで [Port Monitor] を選択します。右側のペインに [Port Monitor] ツールが表示されます。

**ステップ 3** [Node] フィールドでサブスクライバ サーバを選択します。

**ステップ 4** 右側のペインで [Start Polling] を選択します。

**ステップ 5** ボイス メッセージ ポートがサーバのコールを処理中でないかどうか確認します。

**ステップ 6** ボイス メッセージ ポートがサーバのコールを処理中でない場合は、[ステップ 7](#)に進みます。

サーバのコールを処理しているボイス メッセージ ポートがある場合は、Cisco Unity Connection Serviceability の [Cluster Management] ページの [Change Port Status] でサブスクライバ サーバに対し [Stop Taking Calls] を選択して、サーバのすべてのポートがアイドル状態であることが RTMT に表示されるのを待ちます。

**ステップ 7** Cisco Unity Connection Serviceability の [Cluster Management] ページにおいて、[Server Manager] の下にあるサブスクライバ サーバの [Change Server Status] カラムで [Deactivate] を選択します。

**ステップ 8** サーバのステータス変更の確認を求められたら、[OK] を選択します。

変更が完了すると、[Server Status] カラムにサブスクライバ サーバの変更されたステータスが表示されます。

### 環境からサブスクライバ サーバを取り除くには

**ステップ 1** サブスクライバ サーバをシャットダウンします。

[Server Status] カラムでサブスクライバ サーバのステータスが [Not Functioning] であると表示されます。

**ステップ 2** サブスクライバ サーバからネットワーク ケーブルを取り外します。

サブスクライバ サーバを環境から取り除くことができます。

### クラスタからサブスクライバ サーバを削除するには

**ステップ 1** パブリッシャ サーバで Cisco Unity Connection Administration にログインします。

- ステップ 2** Cisco Unity Connection Administration で [システム設定 (System Settings)] を展開してから、[クラスタ (Cluster)] を選択します。
- ステップ 3** [サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ページで [検索 (Find)] を選択して、クラスタ内のすべてのサーバを表示します。
- ステップ 4** サブスクライバ サーバ名の前のチェックボックスをオンにして [選択項目の削除 (Delete Selected)] を選択します。
- ステップ 5** サーバの削除の確認を求められたら、[OK] を選択します。

---

### すべてのコールが残っている Connection サーバに転送されるようにするには

---

電話システム連動の種類に応じて、該当する資料を参照してください。

#### Skippy Client Control Protocol (SCCP) による Cisco Unified Communications Manager との連動

- サブスクライバ サーバに接続していた電話システム上のポートを削除するには、『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod\\_maintenance\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html)) を参照してください。
- 電話システム上のボイスメール ポートのハント グループを設定し、残っているサーバ (パブリッシャ) にだけコールを送信するようにします。

#### Skippy Client Control Protocol (SCCP) による Cisco Unified Communications Manager Express との連動

- サブスクライバ サーバに接続していた電話システム上のポートを削除するには、『*Cisco Unified Communications Manager Express System Administration Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) を参照してください。
- 電話システム上のボイスメール ポートのハント グループを設定し、残っているサーバ (パブリッシャ) にだけコールを送信するようにします。

#### SIP トランクによる Cisco Unified Communications Manager との連動

電話システム上のボイスメール ポートのハント グループを設定し、残っているサーバ (パブリッシャ) にだけコールを送信するには、『*Cisco Unified Communications Manager Administration Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod\\_maintenance\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/prod_maintenance_guides_list.html)) を参照してください。

#### SIP トランクによる Cisco Unified Communications Manager Express との連動

電話システム上のボイスメール ポートのハント グループを設定し、残っているサーバ (パブリッシャ) にだけコールを送信するには、『*Cisco Unified Communications Manager Express System Administration Guide*』 ([http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) を参照してください。

#### PIMG/TIMG 装置による連動

PIMG/TIMG 装置を設定し、コールをすべて残りのサーバ (パブリッシャ) に送信するには、該当する Cisco Unity Connection 連動ガイド ([http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products\\_installation\\_and\\_configuration\\_guides\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/products_installation_and_configuration_guides_list.html)) の「Setting Up the PIMG Units」または「Setting Up the TIMG Units」を参照してください。

**SIP を使用するその他の連動**

電話システム上のボイスメール ポートのハント グループを設定し、残っているサーバ（パブリッシャ）にだけコールを送信するには、電話システムの資料を参照してください。

---